

別記
第3号様式

京都府教育委員会教育長 様

令和 5 年 3 月 17 日

コミュニティ名 「特別の教科 道徳」の授業作り（特別支援学校）推進チーム
代表者所属名 京都府立井手やまぶき支援学校
代表者職・氏名 教諭 赤山 千暁

京都府若手教員学び合いのコミュニティ育成支援事業報告書

次のとおり報告します。

1 コミュニティ名

「特別の教科 道徳」の授業づくり（特別支援学校）推進チーム

2 研究テーマ

特別支援学校における「特別の教科 道徳」の授業づくり
～「特別の教科 道徳」授業及び評価の検討～

3 研究の目的

特別支援学校における、「特別の教科 道徳」の授業づくりについて検討することを目的とする。本研究を通して、特別支援学校の特別の教科「道徳」の授業実践例を作成し、府内特別支援学校において特別の教科「道徳」の授業づくりを推進することを目指す。

4 研究の成果と課題

【成果】

- ・昨年度からの学びを継続し、引き続き「特別の教科 道徳」の授業づくりの基本について深めることができた。
- ・道徳科の内容項目や道徳的価値についての理解を深める研修ができた。
- ・対面での2校の授業研究実を通して、各校の道徳科の取組や授業づくりについて実践のアイデアや課題を共有し、協議し合える機会となった。
- ・学び合いコミュニティの活動を府外の研修会で紹介する機会に恵まれ、他府

県の先生方にも取組を知って頂くことができた。

【課題】

- ・評価に関して深めることができなかった。
- ・指導案サンプル集のような成果物の作成ができなかった。

5 研究成果の波及方法

- ・京都府教育委員会が企画する当該事業の報告会での発表やホームページへの掲載を通して、府内全域に研究成果を波及させる。
- ・特別支援学校における「特別の教科 道徳」の指導案サンプル集の作成（3年次）

6 研究（活動）実績*

年月	研究（活動）内容（具体的に記載）	活動場所
6月	研究会1 ・コミュニティ発足の顔合わせ ・研究の趣旨確認 ・今後の研究活動等 ・各校の道徳教育の現状についての交流	オンライン (teams)
9月	研究会2 ・参加者の実践事例の交流（府立井手やまぶき支援学校高等部の実践について）	オンライン (teams)
10月	研究会3 ・授業研究（府立井手やまぶき支援学校中学部の実践について）	井手やまぶき支援学校
12月	研究会4 ・授業研究（府立南山城支援学校中学部の実践について）	南山城支援学校
1月	研究会5 ・研究のまとめ	オンライン (teams)